

えいふくの
ほん だな
2013年3月号 本棚

This month's topic

原子力 再考—Remember 3.11—



contents

- 2～3 P..... 特集『原子力 再考—Remember 3.11—』
- 4～5 P..... 新着図書
- 6 P..... 永福図書館よりお知らせ
- 7 P..... 映画&イベント
- 8 P..... カレンダー

特集コーナー

「原子力 再考—Remember 3・11—」

東日本大震災が起きてから、早2年が経ちました。問題となっている原子力発電所など、今もなお原子力は私たちの生活に深く関わっています。今一度、原子力についてのことを、考えてはみませんか。

『福島原発の闇 原発下請け労働者の現実』

請求記号:543ホ / 出版社:朝日新聞出版
ISBN:978-4-02-330980-7

堀江邦夫【文】水木しげる【絵】
ジャーナリストである著者が労働者の立場から原発を見つめた体験ルポです。原発の定期検査のためその中に入り、様々な苛酷な作業に従事している状況が綴られています。労働者の犠牲の上に成り立っている原発という存在そのものに疑問を強く抱かせる本です。水木しげる先生の挿絵がよりリアルにその様子を伝えます。



『地名に隠された「東京津波」』

請求記号:453タ / 出版社:講談社
ISBN:978-4-06-272745-7

谷川彰英【著】
洲崎、汐留、溜池、砂町など、東京の地名にはその土地の特徴が如実に表われている。関東大震災直後に刊行された「東京市高低図」という古地図に記載された地名をもとに、東京にもし10メートルの巨大津波がやってきたら、どの町が安全かをシミュレートする。



『「放射能汚染水」「水不足」「水道停止」 安全な水はどう確保する?』

請求記号:518ハ / 出版社:主婦の友社
ISBN:978-4-07-279077-9

橋本淳司【著】
東日本大震災発生後、東日本でペットボトル水が店頭から消えました。日々の生活になくはない「水」が毎日使えている現状の方が、奇跡なのかもしれません。当時どのような水の危機が起こったのかを踏まえ、次の震災への水の備えを提示します。

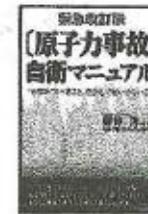


『<原子力事故>自衛マニュアル

“その時”すべきこと、絶対してはいけないこと

請求記号:539シ / 出版社:青春出版社
ISBN:978-4-413-01923-1

桜井淳【監】
「原子力事故が起きたとき、私たちはまずどうすれば良いのか...。」東日本大震災が発生し、原子力発電所事故が起きたとき、私たちが行った行動は、果たして正しかったのか、それとも間違っていたのか。家族や自分自身を守るために知っておきたい知識を身につけておきましょう。



◎他にもこんな本がありました◎

- 【復興の精神】養老孟司 他(著)/新潮社/369.3円
- 【原子力と報道】中村政雄(著)/中央公論新社/539円
- 【新版 原子力の社会史】吉岡斉(著)/朝日新聞出版/539円
- 【原発事故 残留汚染の危険性】武田邦彦(著)/朝日新聞出版/543円
- 【放射線・放射能がよくわかる本】多田順一郎(著)/オーム社/539円
- 【0311再起動】堀江貴文(著)/徳間書店/369.3円
- 【津波と原発】佐野真一(著)/講談社/369.3円
- 【高校生からわかる原子力】池上彰(著)/集英社/539円



新着図書コーナー

『面白くて眠れなくなる地学』

請求記号: 450 サ / 出版社: PHPエディターズ・グループ
ISBN: 978-4-569-80924-3

左巻健男【著】

地学は全国民が中学で学んでいますが、その後に地学を学ぶ人はとても少ないでしょう。当書はそのような人に向けて、とっておきの内容をまとめてあり、「地味」という人でも、身近なものからわかりやすく、専門的な内容も工夫されて書かれており、とても魅力的な本です。



『鎌倉の寺社122を歩く 決定版』

請求記号: 185 マ / 出版社: PHP研究所
ISBN: 978-4-569-81035-5

山折哲雄【監修】 榎野修【著】

都心から日帰りでもふらりと行ける数少ない古都・鎌倉を、鶴岡八幡宮を中心に8エリア、18コースで紹介。ふつうは気づかない場所まで網羅しています。グルメや、花を愛でる寺社めぐりも楽しいものですが、本書を読んで歴史の深みを感じながら大人の散策はいかがでしょうか。



『薬が効くしくみ 薬理学の基本がわかる』

請求記号: 491.5 ナ / 出版社: ナツメ社
ISBN: 978-4-8163-5362-8

中原保裕【著】

「自分にはこの薬で良いのだろうか」。お医者様が処方したのだから、と知識がないまま薬を飲んでいる人は多いはず。けれど知識がないが故の不安も多少なりとも残っているのではないのでしょうか。病気の原因を丁寧に説明し、その病気に一般的に用いられる薬がどのように作用し結果何をもちたらすのか、専門家がわかりやすく具体的に説明しています。



上記2つのレビューは、職場体験に来た都立中央ろう学校の生徒さんが書いてくれました。

『はじめてのオープン陶芸 キッチンでつくるかわいい器』

請求記号: 751 ハ / 出版社: 誠文堂新光社
ISBN: 978-4-416-31237-7

伊藤珠子、酒井智子、他【著】

自宅で陶芸をやってみませんか？土や窯はいりません。家庭用のオープンとオープン陶芸専用の粘土があれば誰でも手軽に始められます！コーヒーカップ、コースター、ランチプレートなど自分だけの作品を作って食卓を彩ってみませんか。



『転職書類 WEBフォーム、履歴書、職務経歴書、添え状の書き方』

請求記号: 366.2 ホ / 出版社: すばる舎
ISBN: 978-4-7991-0200-8

細田咲江【著】

社会人として働く方なら1度は転職を考えた事があるかと思います。この本ではコンサルタントとして1万人の応募者を見てきた著者が転職への第1段階である書類でつまづかないためのノウハウを詳しく紹介します。希望通りのハッピーな転職を目指す方をサポートします。



『気持ちいい暮らしの必需品』

請求記号: 590 ヤ / 出版社: 大和書房
ISBN: 978-4-479-78257-5

柳沢小実【著】

物を選ぶとき、あなたは何を考えながら、どのような視点で判断しますか？理由があつて選んだものは、使い勝手も良く長く寄り添えます。他の人が薦めていても、それが自分に合ったものとは限りません。「吟味する面白さ」と「探す楽しさ」を知って、あなたらしい「もの選び」をはじめてみませんか？



図書館からのお知らせ

本の世界に入ってみよう！

～合成写真を通じて本の世界へ！～

合成技術を使って絵本の中にいるような映像を撮影します。終了後には完成した動画をDVDで差し上げます。昨年大変ご好評をいただきました、児童向けイベントを今年も開催!! ふるってご参加ください。

日時：平成25年3月24日（日）

①10:30～ ②11:30～ ③13:00～ ④14:00～

⑤15:00～ ⑥16:00～（全6回）

会場：永福図書館（永福4-25-7）

対象：小中学生（保護者同伴可）

*保護者同伴の場合、幼児も可

定員：各回7名（参加費無料・申込順）

✦撮影にあたっては、青色・緑色の服の着用はご遠慮下さい。

✦お申込み方法

お電話または、永福図書館カウンターで直接お申し込みください（☎03-3322-7141）

※3月23日（土）には方南図書館でも開催いたします。

〈予告〉 4月20日（土）

“のまりんの紙芝居” 開催決定!! お楽しみに!!



今月の映画



14時からの
上映です。

3月9日（土）『二十四の瞳』 156分

監督：木下恵介

出演：高峰秀子／天本英世／夏川静江／笠智衆 他

原作：壺井栄「二十四の瞳」

製作年：1954年 製作国：日本

昭和3年、大石久子は新任の女教師として瀬戸内海小豆島の分教場へ赴任した。一年生12人の受け持ちとなり、田舎の古い慣習に苦勞しながらも、子どもたちに慕われていった。しかし、日本中を覆う貧困と戦争の波は、やがて否応なく子どもたちの運命を大きく狂わせていく...

3月23日（土）『明日に向かって撃て!』 110分

監督：ジョージ・ロイ・ヒル

出演：ポール・ニューマン／ロバート・レッド・フォード 他

原題：Butch Cassidy and the Sundance Kid

製作年：1969年 製作国：アメリカ

銀行強盗のブッチとサンダンスは、南米ボリビアで一旗上げる夢を持っていた。列車強盗に成功した彼らは、スペイン語のできるサンダンスの恋人エッタと共にボリビアに向かうのだが...。19世紀末の西部史に名高い、実在した二人組の強盗ブッチとサンダンスの逃避行を、哀愁とユーモアを込めて描いた西部劇の傑作。映画史に残るラストシーンは必見。



児童向け映画は

3月2日（土）『リトルツインズ』 30分

3月16日（土）『ハロルドまほうのくにへ』 30分

3月30日（土）『ぼくらの七日間戦争』 110分

【永福図書館カレンダー】

3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
						映画会
3	4	5	6	7	8	9
			おはなし会	休館日		映画会
10	11	12	13	14	15	16
	赤ちゃんタイム		おはなし会			映画会
17	18	19	20	21	22	23
			おはなし会	休館日		映画会
24 31	25	26	27	28	29	30
	わらべうた		おはなし会			映画会

↑※24日・児童イベント

午後5時閉館

休館日

開館時間

休館日

月曜～土曜 午前9時～午後8時 第1・第3木曜日

日曜、祝日 午前9時～午後5時 (木曜日が祝日の場合は翌日)

information

映画会 毎週土曜日午後2時からスタート
場所: 地下講座室

おはなし会 毎週水曜日午後3時からスタート
場所: 児童室絵本コーナー



※表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。

えいぶくの本棚 2013年3月号 (通巻189号)

編集・発行: 杉並区立永福図書館

【杉並区立永福図書館】

〒 168-0064 東京都杉並区永福4-25-7

☎ 03-3322-7141